

報道関係者各位

2023年12月6日

株式会社イード

(東証グロース：コード 6038)

**エンファクトリーが株式会社オリエントコーポレーション、株式会社アイシンなど  
9社が参加する「越境サーキット」2023年第6タームプログラムを開始**

株式会社イード（本社：東京都中野区、代表取締役：宮川 洋）の連結子会社である株式会社エンファクトリー（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：加藤健太）は、継続的越境・対話型オンライン研修「越境サーキット」2023年度第6タームプログラムを開始します。

越境サーキットは、異業種交流をしながらリアルなベンチャー企業の課題に触れることができる越境・対話型オンライン研修です。これまで累計14社、20代から50代の幅広い職種・業種の方に参加いただいています。（URL: <https://life-design.enfactory.co.jp/ekkyo-circuit>）

**■「越境サーキット」について**

本プログラムは「より越境学習の効果を組織に波及したい」「もっと多くの従業員に越境を経験してほしい」との声を受け2022年7月よりスタートしました。他社のメンバーとチームアップし、ベンチャー企業のリアルな課題に対して、3ヶ月間を1タームにヒアリング・仮説・提案を行います。第6タームプログラムでは12月4日（月）にキックオフを実施し、変身資産アセスメントを活用し自身の「心のアクセル」「心のブレーキ」のアセスメントをもとにチームアップを実施。各チームで課題提示企業の課題に3ヶ月間取り組みます。

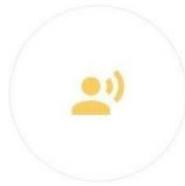
運営にはオンラインプラットフォーム Teamlancer エンタープライズを活用し、情報を共有します。他  
流試合、公募型研修やキャリア自律などを目的に活用可能なプログラムです。

1分でわかる「越境サーキット」>><https://www.youtube.com/watch?v=OcP-2zWO0tw&t=2s>



### 各企業3～5名参加

各企業から挙手制で  
メンバーがエントリー



### 越境・対話

違う会社、メンバーで  
チームを組み  
ベンチャー企業の課題を实践



### 継続的に組織波及

越境サーキットを繰り返し  
実施し組織に変化を波及

2023年度6回目の「越境サーキット」となる第6タームでは、9社31名の方が参加し、各チームで対話を重ねます。

#### ■「越境サーキット」第6ターム参加企業

株式会社アイシン

株式会社アドバンテッジリスクマネジメント

株式会社オリエントコーポレーション

東北電力株式会社

能美防災株式会社

生活協同組合パルシステム神奈川 他

#### ■「越境サーキット」第6ターム参加課題提示企業

森庄銘木産業株式会社

<https://www.yamanaramorisho.com/>

#### ■「越境サーキット」無料見学（オブザーブ）のご案内

2023年度のプログラムは、以下タームの最終プレゼンテーションの無料見学の実施を予定しています。

- 第4ターム（10/1～12/22）最終プレゼンテーション：12/18（月）13:00-15:00
- 第5ターム（11/1～1/31）最終プレゼンテーション：1/18（木）11:00～13:00
- 第6ターム（12/1～2/23）最終プレゼンテーション：2/15（木）10:00～12:00
- 第7ターム（1/9～3/29）最終プレゼンテーション：3/25（月）13:00～15:00

年度内でのトライアル実施、来年 2024 年度のプログラムも企画していますので、ご参加検討中の企業様、お気軽にお問合せください。

URL: <https://life-design.enfactory.co.jp/ekkyo-circuit>

#### ■「越境サーキット」導入事例

継続的越境・対話型オンライン研修「越境サーキット」2023 年プログラムを開始

<https://enfactory.co.jp/news/n6985>

東北電力株式会社、三井住友海上火災保険株式会社など 7 社が参加する「越境サーキット」2023 年第 5 タームプログラムを開始

<https://enfactory.co.jp/news/n7510>

#### ■「越境サーキット」の特徴

【特徴 1】 2 つの越境を同時に経験できる

①他社の従業員とチームアップ、②スタートアップ企業のリアルな課題に向き合う 2 つの越境を同時に経験できます。

【特徴 2】 対話とリフレクションを繰り返しながら、柔軟な思考ができる

越境サーキット期間中、スタートアップ企業の課題に向き合うことに加え、チームメンバーからの対話やフィードバックを通じてリフレクションを促します。

【特徴 3】 継続的な越境とピアラーニングで変革を組織へ波及

複数名で、複数回行えるプログラム設計なので、多く越境経験者を生み出し組織への波及、変革効果が見込まれます。

#### ■株式会社エンファクトリーについて

代表者：代表取締役社長 加藤健太

本社：〒101-0047 東京都千代田区内神田 1-9-13 柿沼ビル 4 階

設立：2011 年 4 月 1 日

資本金：26,900,000 円

事業内容：オンラインショッピング事業、専門家マッチング事業、DX 推進事業、地域支援サービス事業、人材/組織開発支援サービス事業

URL : <https://enfactory.co.jp/>

■本リリースに関するお問合せ

株式会社エンファクトリー 担当：長南

TEL：03-6869-6816、050-5604-0328 FAX：03-6673-4843

E-mail：sales@tle.enfactory.co.jp

株式会社イード：広報担当

URL：[https://www.iid.co.jp/contact/pr\\_contact.html](https://www.iid.co.jp/contact/pr_contact.html)

株式会社イード 〒164-0012 東京都中野区本町 1-32-2 ハーモニータワー17階

<https://www.iid.co.jp/>